

事務局だより

SNBC NEWS 11月

先月、緊急事態宣言が解除された以降、それまで猛威を振るっていた新型コロナウイルス感染症も治まってきており、ここ数日は県内感染者が「0人」という日も出てきています。

行動制限も徐々に緩和されてきており、経済活動も活発になることが予想されますので、県内のニュービジネスがますます発展するよう当協議会としても活動して参ります。それでは10月の事務局の動きについて報告します。

□10月20日(水)「2021「静岡県ニュービジネスフォーラム in 浜松」の開催

本年度は、コロナ禍により無観客で実施し、初めてライブ中継のみ開催となった。

無観客としたことで、予定していたアクトシティ浜松コンgresセンターから「Co-startup Space & Community FUSE」に会場を変更し実施した。

10:00~12:00 第30回静岡県ニュービジネス大賞 第二次審査

最初に事務局からプレゼンテーションの進め方について、プレゼン持ち時間や、最終審議、決定、表彰までの流れを説明した。

次に、奥村昭博審査委員長他 5人の審査委員が紹介され、(株)ANSeeN、(株)エーディーディー、(株)Strobo、(株)ゼロワン、(一社)フレンドリープレースの順番で、この5社によるプレゼンテーションが始まった。引き続き、審査委員からの質疑が行われた。第二次審査のプレゼンテーションが終了後、別室にて審査が行われ、第30回静岡県ニュービジネス大賞には、(株)ANSeeNが特別賞には(株)エーディーディーが選考された。

「同ビジネス大賞」の発表・表彰は、当日13時55分から会場にて行われ、「フォーラム in 浜松」の第1部 開会式典後の表彰式において表彰された。

表彰式での審査講評では、奥村昭博審査委員長は、「今回の最終選考に参加した5つの応募についてはいずれも優秀で選考に苦労した。各審査員による採点結果も拮抗しており自分の採点でも同点や1点差とした僅差であった。あえて順位をつけた結果、(株)ANSeeN、(株)エーディーディーの2社を選考した。」と述べた。



住所
〒420-0034
静岡市葵区常磐町 2-6-8
TOKAIビル7F

TEL
054-273-4835

FAX
054-653-4988

E-MAIL
office-nb@snbc.or.jp

当協議会 Web サイト
URL
<http://www.snbc.or.jp>



【公開プレゼン・質疑応答】

13:00~13:40 大会式典・ニュービジネス大賞表彰式

開会宣言 原田西部部会長

会長挨拶 鴫田会長

来賓祝辞 静岡県副知事 難波喬司氏

浜松市長 鈴木康友氏

浜松商工会議所会頭 大須賀正孝氏

第30回 静岡県ニュービジネス大賞

講評 奥村審査委員長（静岡県立大学副学長）

表彰 鴫田会長



【会長挨拶】



【受賞者の方々】

14:40~15:30 第二部 基調講演「ニューノーマルを生き抜くための知恵」

OMAHO-LA CREATIVE(株) 代表取締役 櫻井 亮氏から、DX 化が進む中ジョブ理論やデザイン思考についての説明があり、今後企業が成長していくためのヒントなどについてご講演いただいた。



【基調講演(ライブ配信から)】

【パネルディスカッション】

15:40～17:30 第三部 パネルディスカッション「今だから動き出した企業の思いと実例 ～ニュービジネスに必要なマインドセット～」

○パネリストに

- ・浜松市長 鈴木康友氏
- ・(株)エネルギーコミュニケーションズ 経営戦略本部 マネージャー 武田洋之氏
- ・ナイトー工業(株) 代表取締役 内藤照幸氏
- ・(株)アグリトリオ 代表取締役 石川浩之氏

をお迎えし、基調講演の MAHO-LA CREATIVE(株) 代表取締役 櫻井 亮氏の進行で、それぞれのコロナ禍における、現在取り組む新規事業の経緯や今後の業務展開や心構え等お話を伺った。

最後に次回開催幹事の古谷副会長から閉会の挨拶として今回フォーラム参加者へのお礼とともに来年度は中部地区が幹事であり、盛会となるようフォーラムを開催する旨、力強い言葉があった。 来年度もよろしくお祈いします

※ 11月22日静岡新聞朝刊に当該フォーラムの様子を広告として掲載予定ですのでご覧下さい。

□20日(水) 東部部会 5月サロン

東部部会活性化に向けた取り組みと、会員増強についての意見交換を行いました。

◆ 次世代自動車要素技術生産技術研究講座【Web 配信】

立てることを狙いとして、次世代自動車要素技術研究講座を開催します。
自社の技術課題解決や開発への取り組みを具体化させ、現場で実践していただけるような人材の育成に、ぜひ本講座をご活用ください。

●開催概要●

【視聴期間】令和3年12月8日(水)午前10時～21日(火)午後5時

【定員】40名(先着順)

【受講料】5,000円/1名

【内容】(1)自動車の電動化/カーボンニュートラル化/
自動運転等の最新技術動向と今後の課題

講師：K&K テクノリサーチ代表、(株)ワールドテック講師 加藤 克司 氏

(2)自動車の熱マネジメントのトレンドと応用

講師：一般社団法人中部産業連盟 コンサルタント 森田 篤士 氏

(3)製造業のためのデジタルマーケティング入門

講師：ビジネスファイターズ合同会社 代表 飯田 剛弘 氏

(4)金属材料の軽量化～軽量化のための金属材料とその加工技術～

講師：岐阜大学 地域連携スマート金型技術研究センター
特任教授 土屋 能成 氏

【募集〆切】11月30日(火)

詳細はこちら

<https://www.shizuoka-shinseicho.jp/2021/09/20/technical-course2021/>

◆【出展企業募集】「Medtec Japan2022」静岡県ブース

静岡県産業振興財団では、医療機器分野に関する県内中小企業の「製品」や「技術」の情報発信・販路開拓を支援するため、「Medtec Japan」に静岡県ブースを設置します。
この静岡県ブースに出展を希望される中小企業の募集を行います。

会 期：令和3年4月20日(水)～22日(金)

会 場：東京ビックサイト 東展示場

出展対象：医療機器の設計・製造に関する分野で、自社の製品・技術を展示可能な
県内中小企業

(出展対象製品は主催者ホームページにてご確認ください)

<http://www.medtecjapan.com>

募集企業：10社(予定数を超える応募があった場合は、出展申込書の内容に基づき選考を行います)

スペース：間口1.5m 奥行1.5m(装飾プランにより調整がございます)

出展料金：100,000円/1スペース(1社1スペース)

申込方法：出展申込書に必要事項を記入し、メールにて下記までお申し込みください

申込期限：令和3年11月18日(木)

問合せ先

兼 申込先：静岡県産業振興財団 取引支援チーム

E-mail：torihiki@ric-shizuoka.or.jp TEL：054-273-4433

詳細はこちら

http://www.ric-shizuoka.or.jp/news/news_746.html

◆ 中小自動車部品製造業のための DX 基礎セミナー【ライブ配信】

自動車部品製造業を取り巻くビジネス環境の激しい変化を受けて、IoT・AI・5Gなどデジタル技術とデータを活用し、DX(デジタルトランスフォーメーション)を通じて、ビジネスを変容していくことが求められています。

実務を担うビジネスパーソンは、どのようにデジタル技術・データを活用し、ビジネスを変革していけばよいのでしょうか。本講演では、自動車部品製造におけるDXの概要と進め方、IoT、AIなどデジタル技術・データ活用のポイントや取り組み事例について、専門家に分かりやすくお話しいただきます。

●開催概要●

【配信日時】令和3年11月26日(金)14:00~16:00

【定員】20名(先着順)

【受講料】3,000円/1名

【講師】カナン株式会社 代表取締役 エバンジェリスト 桂木 夏彦 氏

【内容】DXの概要(自動車部品製造業におけるDX推進の背景、DXの概要)

デジタル技術・データの活用法

(IoT・AI・5Gなど技術・データ活用のポイント、ユースケース)

自動車部品製造業におけるDXの進め方

(変革すべき領域と進め方、取組事例解説)ワークショップ等

【募集〆切】11月19日(金)

詳細はこちら

<https://www.shizuoka-shinseicho.jp/2021/09/20/dxseminar2021/>

◆ 静岡ものづくり生産性向上推進リーダー育成スクール ミニスクール受講生募集(再掲)

「ミニスクール」は、スクールの主要テーマを分類した内容を、個々の企業に合ったテーマで従業員の皆様に学習して頂き、学習後には生産現場で直に実践するという取り組みです。

実施回数：標準コース 3回 ※最大5回まで

費用：33,000円(税込)/回+講師の旅費 実施回数分

詳細はこちら

<http://www.ric-shizuoka.or.jp/mono/mini.html>

◆ 令和3年度 専門家派遣事業のご案内(再掲)

専門家派遣の申込を開始しました。

注意点

(1) 受付開始前の申込につきましては対応致しかねますのでご承知おきください。

(2) 2021年度よりWEB受付での申込となります。

PC・スマートフォンよりお申込みください。

(3) 登録専門家の方についてもルール確認・利用企業への周知をお願いします。

詳細はこちら

<http://www.ric-shizuoka.or.jp/advice/>

◆『ロボット産業参入促進セミナー』開催のご案内(再掲)

制御やセンサーなどの高い技術力を持つ企業が多く立地する静岡県の強みを生かすことが期待できる分野である産業用ロボットやサービスロボットへの参入を促進するために、ロボット産業の現状や今後の展望、先端技術や自動化事例についてのセミナーを開催いたしますので、ぜひご参加ください。

●開催概要●

【視聴期間】 令和3年11月8日(月)～11月14日(日)

【配信方法】 Youtube

【対象者】 静岡県内に所在地を有し、ロボット産業分野に新たに参入する意向のある企業や既に参入している企業等

【受講料】 無料

【テーマ】 「カーボンニュートラル時代のロボットビジネス」

講師：株式会社デンソーウェーブ CNビジネス開発室

参事 金森 淳一郎 氏

「協働ロボット活用時のリスクアセスメントの考え方」

講師：ユニバーサルロボット

アプリケーションエンジニアリングマネージャー 西部 慎一 氏

「ヤマハ発動機の産業用ロボット開発について」

講師：ヤマハ発動機株式会社 ロボティクス事業部 FA統括部営業部

部長 福川 義章 氏

「ロボット Sier 事業で成功するポイント

～ユーザー企業の視点からみた解決策～」

講師：ふじのくにロボット技術アドバイザー 長谷川 徹 氏

【主催】 静岡県、(公財)静岡県産業振興財団

【申込先】 一般社団法人中部産業連盟(事業実施機関)

詳細はこちら

<https://www.chusanren.or.jp/shizuoka2021/robot.html>

◆「地域経済牽引事業計画」作成のご案内(再掲)

静岡県産業振興財団では、地域未来投資促進法に係る「地域経済牽引事業計画」の作成

をご検討されている企業の方々に対し、作成支援を行っています。同計画に承認された場合は、(1)設備投資に係る減税措置、(2)国補助事業の優遇などのメリットを享受できます。制度の詳しい説明や計画作成方法についてご関心等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

地域経済牽引事業計画作成のご案内：<http://www.ric-shizuoka.or.jp/images/1265.pdf>

【問合せ先】公益財団法人 静岡県産業振興財団 革新企業支援チーム

TEL:054-273-4434 E-mail:joho@ric-shizuoka.or.jp

◆ 次世代自動車最新動向セミナー【Web 配信】(再掲)

本セミナーは、自動車業界の最新動向・技術戦略を理解し、自社の経営戦略立案や具体的な技術開発に役立てることをねらいとして、自動車業界に精通した各種専門家の方々からご講演いただきます。

自社の技術課題解決や開発への取り組みを具体化させ、現場で実践していけるような人材の育成に、ぜひ本セミナーをご活用ください。

【配信期間】 令和3年10月27日(水)午前10時～11月2日(火)午後5時
【受講料】 無料

詳細はこちら

<https://www.shizuoka-shinseicho.jp/2021/08/31/carseminar2021/>

◆ 「地域経済牽引事業計画」作成のご案内(再掲)

静岡県産業振興財団では、地域未来投資促進法に係る「地域経済牽引事業計画」の作成をご検討されている企業の方々に対し、作成支援を行っています。同計画に承認された場合は、(1)設備投資に係る減税措置、(2)国補助事業の優遇などのメリットを享受できます。制度の詳しい説明や計画作成方法についてご関心等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

地域経済牽引事業計画作成のご案内：<http://www.ric-shizuoka.or.jp/images/1265.pdf>

【問合せ先】公益財団法人 静岡県産業振興財団 革新企業支援チーム
TEL:054-273-4434 E-mail:joho@ric-shizuoka.or.jp

◇ SIBA 中小企業海外市場開拓支援事業(デジタル化サポート枠)

公募開始のお知らせ

当事業は、海外市場開拓に取り組む県内中小企業等に対し、海外向けデジタル販促ツール作成、オンライン販売システム構築、BtoB マッチングサイト登録等にかかる経費の一部を補助するものです。

書類審査及び審査会を経て支援企業を決定します。ご応募をお待ちしております。

支援対象企業：県内に主たる事業所を有する中小企業、個人事業主等
(大企業が出資或いは役職員を派遣している中小企業を除く)
(当年度の中小企業海外市場開拓支援事業採択者を除く)

支援額：上限50万円 ※ただし支援対象経費総額の1/2以内

支援対象事業等：2021年4月1日から2022年2月末日までの間に実施し、

下記のいずれかに該当する事業

- ・海外向け販促媒体作成
(デジタル販促ツール作成、オンライン広告掲載)
- ・海外向けオンライン販売
(越境ECサイト出品、オンラインショップシステム構築、
BtoB マッチングサイト登録)

詳細はこちら

<http://www.siba.or.jp/development/digital.html>

上記 URL より、要綱、要領をご確認の上、申請書、申請時チェックリストをダウンロードしご使用ください。

募 集 締 切 : 2021 年 10 月 29 日 (金) (当会必着・電子メール提出可)

詳細・問合せ : SIBA 伊藤啓吾、水野

TEL:054-254-5161 E-mail : itokg@siba.or.jp、mizuno@siba.or.jp

◇「産総研シーズウェビナー(第 1 回)」開催

静岡県は、県内企業の研究開発を支援するため、国立研究開発法人産業技術総合研究所(以下、産総研)のもつ高度な技術シーズを企業の皆様に紹介する

「産総研シーズウェビナー」を開催します。

今回、「電池技術の開発最前線」をテーマに、産総研電池技術研究部門の研究開発内容 2 題を産総研研究員にお話しいただきます。

県内のバッテリー関連産業や自動車部品産業のほか、金属・化学材料に携わる皆様など、幅広い分野からの参加をお待ちしています。

- ・ 演題(1) : イオン液体 : 固体でも液体でもない電池電解質—その特徴と応用
松本 一 上級主任研究員(エネルギー材料研究グループ)
- ・ 演題(2) : 新規ニッケルマンガン系正極の共同開発のご提案
田淵 光春 主任研究員(電池システム研究グループ)
- ・ 日 時 : 令和 3 年 10 月 7 日(木) 14:00~15:30
- ・ 方 法 : Web 会議システム(Zoom ウェビナー)による視聴
- ・ 参加費 : 無料
- ・ 申込先 : https://zoom.us/webinar/register/WN_17Z43ZozRZuLKfDwUYtfxg
- ・ 申込締切 : 令和 3 年 10 月 5 日(火)
- ・ 問合せ先 : 静岡県 経済産業部 産業革新局 新産業集積課
TEL: 054-221-3021

※詳細は添付のウェビナー案内、県ホームページを御覧ください↓

https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-580/sentanpj/archive/r03_webinar_boshu1.html

◇ 第 20 回しずおかビジネスプランコンテスト 参加者募集のご案内(再掲)

静岡市産学交流センターでは、第 20 回しずおかビジネスプランコンテストへの参加者を募集しています。応募を検討されている方は 10 月 20 日までご応募ください。

詳細はこちら

<https://www.b-nest.jp/bizcon/default.html>

1. 応募資格 : 国内外問わず
(但し、静岡市で開催のプレゼン審査・最終審査会に出場可能な方)
【一般部門】創業準備中の方、新たな事業(ベンチャーを含む)に挑戦中の方
【学生部門】ビジネス的な視野を広げたい、
また、将来起業を考えている学生
2. 応募締切日 : 令和3年10月20日(水)
3. 最終選考 : 令和4年2月15日(火)13:00~18:00

【問合せ先】静岡市産学交流センター 創業者育成室 伊藤
TEL : 054-653-8800 E-mail : bizcon@b-nest.jp